

# アラン・ドロン

Alain Delon

生年月日 1935/11/08

出身地 フランス

没年 2024/08/18

アラン＝ファビアン・ドロン（息子）

関連人物 アントニー・ドロン（息子）

ナタリー・ドロン（元妻）

## 【バイオグラフィ】

■映画館を経営する父と薬剤師の母の元に生まれる。4歳の時に両親が離婚。母方で育つが母の再婚相手とそりが合わず、以降家庭不和から学校でも問題児とされる。14歳で働き始め、フランス海軍へ17歳で入隊。除隊後、世界各地を放浪し56年パリに戻りさまざまな職業に就く。その後友人から彼の美貌から俳優業を薦められ、カンヌ映画祭に出向いてみると案の定スカウトマンの目に留まり、大物プロデューサー、デヴィッド・O・セルズニックとの契約を打診される。が、それを破棄してイヴ・アレグレ監督の「女が事件にからむ時」でフランスでデビュー。58年「お嬢さん、お手やわらかに！」で日本でも人気上昇。「太陽がいっぱい」で爆発的人気を獲得して大スターへと成長する。58年に「恋ひとすじに」の共演者ロミー・シュナイダーと婚約するが、それを破棄してナタリー・バルテルミー（後のナタリー・ドロン）と結婚。64年にハリウッドに渡るものの作品に恵まれずもなく帰国。その後「サムライ」などを発表してますます人気を誇る。69年にナタリー・ドロンと離婚、ミレーユ・ダルクと同棲する。その頃、彼のボディガードのマルコヴィッチ殺人容疑が掛かり大スキャンダルとなる。やがて殺人容疑は晴れ、製作者としても活動を開始。その後も、「危険なささやき」で監督業に乗り出すなど精力的に活躍。「真夜中のミラージュ」ではセザール賞主演男優賞を受賞。98年、旧友、ジャン＝ポール・ベルモンドとの共演で話題を呼んだ「ハーフ・ア・チャンス」を最後に引退宣言をした。しかし00年に復帰しTVドラマを中心に活躍を続けている。ナタリーとの間に生まれたアンソニー、90年に生まれたアノシュカ、94年に生まれたアラン・ドロン・Jrも俳優になった。

## 【フィルモグラフィ】

アラン・ドロンのすべて (2015)	出演
旅する写真家 レイモン・ドゥパルドンの愛したフランス (2012)	出演
アステリックスと仲間たち オリンピック大奮闘 (2008)	出演
ルキノ・ヴィスコンティの世界 (2008)	出演
アラン・ドロンの刑事フランク・リーヴァ (2003～2004)	出演
アラン・ドロンの 刑事物語 (2001)	出演 : ファビオ・モンタル
ハーフ・ア・チャンス (1998)	出演 : ジュリアン・ヴィニャル
百一夜 (1994)	出演
ティペア (1994)	出演
或る犯罪 (1993)	製作, 脚本, 出演
カサノヴァ最後の恋 (1992)	出演, 製作総指揮
ヌーヴェルヴァーグ (1990)	出演
アラン・ドロン／私刑警察 (1988)	脚本, 出演, 製作 : ウジェーヌ・グランデル
シネマ (1988)	出演
デーモン・ワールド (1986)	製作, 出演
復讐のビッグガン (1986)	出演
真夜中のミラージュ (1984)	出演

スワンの恋 (1983)	出演
鷹 (1983)	脚本, 監督, 製作, 出演
最後の標的 (1982)	脚本, 出演 : マルタン・テリエ
危険なささやき (1981)	監督, 製作, 脚本, 出演 : シュカス
テヘラン (1981)	出演
ナイトヒート (1981)	出演
ポーカー・フェイス / アラン・ドロン・ウィズ・ジャック・ドレー (1980)	製作, 脚本, 出演 : ミシェル・ゲルフォ
未知の戦場 / ヨーロッパ 198 X (1980)	出演
エアポート' 80 (1979)	出演 : ポール・メトラン機長
チェイサー (1978)	出演
アラン・ドロンのアルマゲドン (1977)	製作, 出演
プレステージ (1976)	製作, 出演
パリの灯は遠く (1976)	出演, 製作 : ロベール・クライン
友よ静かに死ね (1976)	製作, 出演 : ロベール
ブーメランのように (1976)	製作, 出演, 脚本 : ジャック・バトキン
ル・ジタン (1975)	製作, 出演 : ジタン
フリック・ストーリー (1975)	製作, 出演 : ロジェ・ボルニッシュ
アラン・ドロンのゾロ (1974)	出演 : ディエゴ / ゾロ
ボルサリーノ 2 (1974)	製作, 出演 : ロッコ・シフレディ
個人生活 (1974)	出演
愛人関係 (1973)	出演, 製作 : マルク・リルソン
燃えつきた納屋 (1973)	出演
暗黒街のふたり (1973)	出演
スコルピオ (1973)	出演 : ジャン・ローリエ
ビッグ・ガン (1972)	出演 : トニー・アルゼンタ
高校教師 (1972)	出演 : ダニエレ・ドミニチ
ショック療法 (1972)	出演 : ドクター・デビレ
リスボン特急 (1972)	出演 : エドゥアール・コールマン
暗殺者のメロディ (1972)	出演 : フランク・ジャクソン
帰らざる夜明け (1971)	出演
もういちど愛して (1971)	出演
レッド・サン (1971)	出演 : ゴーシュ
栗色のマッドレー (1970)	出演, 製作 : ジュリアン
仁義 (1970)	出演 : コレー
ボルサリーノ (1970)	製作, 出演 : ロッコ・シフレディ
シシリアン (1969)	出演 : ロジェ・サルテ
ジェフ (1969)	製作, 出演 : ローラン
太陽が知っている (1969)	出演 : ジャン＝ポール
あの胸にもういちど (1968)	出演
さらば友よ (1968)	出演 : ディノ・バラン
世にも怪奇な物語 (1967)	出演
悪魔のようなあなた (1967)	出演
サムライ (1967)	出演 : ジェフ・コステロ
冒険者たち (1967)	出演 : マヌー
パリは燃えているか (1966)	出演
テキサス (1966)	出演 : ドン・アンドレア・バルダサール

名誉と栄光のためでなく (1966)	出演 : フィリップ・エスクラヴィエ大尉
泥棒を消せ (1965)	出演 : エディ・ペダック
黄色いロールス・ロイス (1964)	出演
さすらいの狼 (1964)	出演
危険がいっぱい (1964)	出演 : マルク
黒いチューリップ (1963)	出演 : ジュリアン / ギヨーム・ド・サン・プルー
山猫 (1963)	出演 : タンクレディ
地下室のメロディー (1963)	出演
フランス式十戒 (1962)	出演
太陽はひとりぼっち (1962)	出演 : ピエロ
素晴らしき恋人たち (1961)	出演
生きる歓び (1960)	出演 : ユリス
若者のすべて (1960)	出演
太陽がいっぱい (1960)	出演 : トム・リプレー
黙って抱いて (1959)	出演 : ルルー
学生たちの道 (1959)	出演
恋ひとすじに (1958)	出演
お嬢さん、お手やわらかに！ (1958)	出演
女が事件にからむ時 (1956)	出演 : ジョー